



2011 ~ 2012 年度
R I テーマ

Reach Within to Embrace Humanity
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー (国籍・インド)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ ホテルニューツルタ 〒874-0800 別府市北浜1-14-15
TEL (0977) 22-1100 FAX 21-1019
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事	亀井 孝	理事	近藤 賢司	役員	会 長	亀井 孝	S A A	木村きぬゑ
〃	高宮 勝美	〃	平野 英壽	副会長	高宮 勝美	直前会長	木村きぬゑ	
〃	森 宗明	〃	津末美代子	幹 事	森園 伸也			
〃	村津 忠久			会 計	河村 貴雄			

VOL. 24 -21
2011年11月29日

第 1075 回 例 会

会報委員長 大島由美子

◆点 鐘 12:30

◆体 操 自律神経強化体操

◆R S 四つのテスト

◆唱 歌 砂山

◆B. G. M 「麗しきムードピアノの世界」より
枯葉
慕情
ビギン・ザ・ビギン 他

◆ビジター 右田 修平 (別府東RC)

◆出席報告 出席委員長 衛藤 秀子

本日	会 員 総 数	25 名
	出 席 者	16 名
	事前メイクアップ	0 名
の	理 事 会 承 認	1 名
出	出 席 免 除	2 名
席	欠 席 数	6 名
	出 席 率	69.57 %
前々回の訂正	出 席 率	69.57 %
	事後メイクアップ	2 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	2 名
11/15	修 正 出 席 率	82.61 %
	連 続	- 回
	通 算	743 回 100 %

・メイクアップ

事前
事後 平野(教)、梶原 (別府)
平野(教) (GSE フェアウエルパーティー)
欠席 梶原、森、堀、大島、河村、中尾
出席免除 溝部、梅津
理事会承認 梶田



会長の時間

会長 亀井 孝

ブータンのディスコで若者たちに聞いてみた
「今、幸せですか？」 - 週プレNEWSより

(以下要略)

日本滞在を終え、11月20日に帰国したブータンのワンチュク国王夫妻。チベット仏教の小国ブータンは、人口約70万人。物質的に豊かとはいえないが、国民総生産に代る概念として国民総幸福量を重視しており、精神的に豊かな国として知られる。だが、本当にブータンの国民は幸福を感じてるのだろうか？文筆家の佐藤健寿氏がブータンについて以下のように語っている。

ブータンは、急激な西欧化を防ぐため、隣国以外事実上の鎖国状態を続け、外国と交流をもちはじめたのはほんの30年前である。

しかし、テレビとインターネットが解禁された1999年以降、急速に変化しつつあり、若者たちは着実に外国文化を吸収し、先進国への憧れは普通の途上国並みに強い。携帯も普及し、首都ティンプーには数件のディスコさえ存在する。日本のニュースに出てくるブータンといえば、民族衣装を着た人たちがばかりだが、都市部の若者の格好は今や他国と大差ない。

町で一番大きいディスコで若者十数人に、今幸せか、これからのブータンに何を望むか聞いてみると、全員がとても幸福だと答え、ほぼ全員がこの国は今のままがいいと答えた。

ディスコで出会った観光業に携わる女性が僕に言った。

「いい国でしょ？日本から来た旅行者はみな、『日本がなくなってしまう本当の豊かさがブータンにはある』と感動していくの」

ブータンでは、旅行者は1日200ドルの公定料金を日数分政府に払わねばならないため、旅行者はそれなりに裕福な人々が多い。つまり、本来なら羨望の対象であるはずの豊かな国の人々から逆に「ブータンは幸せな国だ」と盛んに言われ続けることで、ブータンの人々の「自分たちは幸せだ」という思いがより強くなる。一見、順序が逆に思えるが、人間が「幸せ」を自覚するきっかけとは案外そういうものかもしれない。

幹事報告

幹事 森園 伸也

—ロータリー財団月間—

1. 本日の卓話

「家族」津末美代子会員

2. 喪中につき、年末年始のご挨拶はご遠慮させていただきます。

- ・大島由美子会員（ご母堂様）
- ・後藤 隆会員（ご尊父様）
- ・鳴海 淳郎会員（ご令弟様）
- ・河村 貴雄会員（ご母堂様）

3. 委員会報告

- ・ロータリー探究：

No.425「ロータリーの未来に夢を求めて」

鳴海淳郎R情報委員長より

4. 例会変更のお知らせ

大分RC 12月13日（火）の例会は、忘年会の為 同日18：30～大分全日空ホテルオアシスタワー3Fに時間・場所変更

津久見RC 12月13日（火）の例会は、歳末家族会の為 12月17日（土）18：30～津久見市民会館に日時変更

別府北RC 12月14日（水）の例会は、年次総会・忘年会の為 同日18：00～ホテル白菊に時間変更

くにさきRC 12月14日（水）の例会は、黒津崎海岸清掃奉仕及び募金活動の為 12月11日（日）10：00～黒津崎海岸・道の駅国東に日時変更



大分東RC 12月15日(木)の例会は、クリスマス家族例会の為 12月16日(金) 18:50~うみたまごに日時・場所変更

5. 次週の予定(原稿をお願い致します。)

「会員卓話」後藤 隆会員
「会員コラム」森 宗明会員

6. 本日の回覧

- ①しめ縄障害者作業所ゆけむりより「しめ縄・加工品」注文書
- ②中津中央RC 週報
- ③「忘年会」出・欠席(12月20日)
- ④「新年家族会」出・欠席(1月10日)

スマイルボックス 副委員長 平野 教康

○別府東RC 右田修平氏

ご無沙汰しています。お世話になります。宜しくお願いします。

○亀井会長

津末会員の“家族にカンパイ!”

○近藤会員

今日の会長の時間はまたまた勉強になりました。経済的に裕福な日本より心に豊かなブータンの方が良いというお話でした。きっとこれは一昨日“ゴルフ”のニギリで、全員から勝ち取った亀井会長より皆に富を分け与えた後藤会員の心が豊かで幸福度が高いということなのだと感動しました。

○平野(教)会員

永遠のライバル、岐部さんにまたゴルフで負けた。素直に完敗。今度は勝ちます。次にスマイル。

○津末会員

一年間に2回卓話をしたような気がします。ちょっと早いんじゃないかな～。でもがんばります。

○衛藤会員

今月最後の例会ですね。今日は右田様よろこそ。どうぞごゆっくりなさって下さい。津末様、卓話楽しみにしています。

○村津会員

隣に住んでいる孫一家の次男・市之助は1才2ヶ月ですが、歩き始めました。日に日に足の運びが、しっかりしてきます。
ひいじいちゃん
曾祖父ばかりでスマイル。

○森会員

本日お休みいたします。すみません。

卓話

津末美代子

「私の家族」

私の兄弟は、5人です。姉と弟2人、妹1人の母と私の6人家族でした。先月、最愛の母が亡くなってしまいました。姉も1年前にガンで亡くなり今年、淋しい正月になりました。来年の正月も淋しい年明けとなります。

愛媛県八幡浜市が私の生まれ育ったところです。母は、私たち兄弟と離れて亡くなるまで一人で八幡浜に暮らしていました。でも母にとってはそこが、一番落ち着く場所でした。70年も住んで



いたところでした。

先月、母の葬儀の際に帰省した折、久しぶりに家の近くの友達や隣近所の人に会いました。懐かしさがよみがえってきました。母は、5人の子供を育てるのに必死で、苦勞したと思います。私も5人の子供を育ててみて母の苦勞が今の私以上に大変だったことがわかります。父が亡くなった時、私はまだ小学4年でした。食堂をしながら父亡き後、女手ひとつで私たち兄弟5人を育ててくれました。大変なことと思います。

でもその反面、私たちは、大して不自由な思いをしたことはありません。昔の人だから32歳からでも再婚はしませんでした。正直出来なかったのでしょう。5人の子供をかかえての再婚は、無理があったことかもしれません。

母は、いつも私達に「子供たちお世話にはならんからな」が、口癖で、いつも言っていました。今思うと母が生きている時に、もっと沢山帰ってあげれば良かったと心から残念に思っています。

死んでから帰っても喜んでくれないのに。今になって後悔の念にかられています。

幸い私の子供たちも4人結婚して孫も9人います。主人も86歳ですが元気に過ごしております。来年一番末の子供も結婚します。これで私の長かった子育ても無事終了となります。これからは、私はいつまでも若くて元気で自分の好きなことをしながら余生を大事にしていこうと思うこの頃です。

会社でも女性の視点で主人の出来なかった社長業を女性らしさ、そして、思いやりを持ち、みんなで60年続いたのです。100年以上続く様にがんばりたいと思います。

会員コラム

村津 忠久

「五省」

私は若年の頃、海軍士官を養成する海軍兵学校（広島県江田島）で学び、鍛えられました。出身中学（今の高校）4年生・5年生の105名が受験して3名合格の難関。同期生は全国から選抜された3500名（現・生存者は1488名）。

1年生（3号生徒）18名、2年生（2号生徒）18名、3年生（1号生徒）18名が同室で生活し、別の同室で学習する全寮制度。徹底的な超合理主義に基く猛烈な^{シツケ}躰教育でした。それは、実行するのは大へんでしたが、全て納得出来るものでした。

その生徒館に於ける毎日の生活基盤が「五省」です。

- 一つ、至誠に悖るなかりしか
- 一つ、言行に恥ずるなかりしか
- 一つ、気力に欠くるなかりしか
- 一つ、努力に^{ツラ}憾みなかりしか
- 一つ、不精に亘るなかりしか

五ヶ條とも読んで字の通りですが、第二の「言行」の件には、ロータリーの「四つのテスト」を

重ねてチェックする事にしています。

もう一つ兵学校で身につけたのは「三号精神」です。グループで事に当たる時、他の人が避けようとする誰もしたくない作業を進んで担う事で、比叡山の宿坊で見た「忘個利他」に通じるもの。

祖国の敗戦で、海軍士官になり特攻隊で散る夢は消えましたが、爾後66年間、「五省」と「三号精神」で一所懸命に生きてきました。

うどん屋の長男と歯医者の子男に支えられ、お陰様で今は社会奉仕が天職です。

別府市社会教育関係団体連絡協議会・会長、別府市民合唱協会・理事長、日豊「第九を歌う会」連合会・代表、大分第九を歌う会・事務局長、全日本「第九を歌う会」連合会・副会長、B混記念合唱団「クール・あおやま」・団長、べっふ鶴見岳一気登山実行委員長、当然全て名誉職ですが、やり甲斐のある仕事です。これ迄の出会いに感謝・感謝です。

次回は、森宗明会員です。